

【刊夕】日三十月八



刊五紙郵 錢十五月一 錢貳金部一 價  
【刊休日祭曜日】錢05行詰字21號5科告  
治文崎川 人刷印人聯編筆行發  
五三町橋長町平郡城石縣島福  
番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發  
社會式株刷印日每警常 所刷印

### 萬寶山事件と一考察

三橋康豊 (四)

滿蒙の地が武力によつて占領するは案外容易の業ならんも之に我版圖として統治せんとせば現に滿蒙の資本家たる某國の如き傍觀せざるべく結局斷の一字を以てするは不可能の狀況濃厚なりせば、如何にせば此の行きつまりを打開するかと問ふであらう、吾人は今より帝國臣民の義務教育に於て滿蒙の地は日本帝國が開發すべき責任ある事業であることを教へ特に其の一端は先輩の英靈十萬が遠へに鎮まり一方幾十億の國幣を費して得たる地に幾多の施設と犠牲をはらつてゐることを彼等腦裡にきざましめ他の殖民地と意義に於て徑庭あることを深く深く注入して國民の全部が「我滿蒙」と呼ぶときに於て帝國の努力は滿蒙の隅に至るものであることを信するものである。彼の張學良は日本の滿蒙に於ける勢力を嫉み父の築きたるすべての權益を中央政府に委するは拒まざる

も其の代償として日本の勢力を滿蒙より驅逐せられたしと涙をもつて訴へたりと聞く東北四省の盟立かくの如し將來吾人の蒙るべき彈壓は日一日と度を加へ殊に奧地に在る鮮農の如く言語に絶するの迫害を蒙ること、豫想せらる。

ある朝鮮人を啓發誘導すると共に友邦支那と相提携して東洋の平和を圖り延て世界永遠の平和を企圖する基調を建設するの大責務は日本帝國臣民のみが獨り榮譽であると思料するものである (終り)



### 雑吟

如月望月

□まあかゝるき部屋に電燈灯りせば白壁青く照りかへすかも  
□此の分に天氣今日より續くとも作はなしと友は語り  
□葉櫻の下に馬軍止め其の上には晝寝せららし笠かけてあり

### 水明吟社夏行

(五)

吉田・青柳子

(新涼 當藥)  
新涼や退院の日も遠からじ  
新涼や鹿の子を産む藥師寺  
秋涼し二番芽盛るカンナ哉  
新涼の灯に渦巻ける羽蛾哉  
丑の日に當藥束ね釣るしけり

□ひぐらしの鳴ける梢は夕さびしよくなし事を語りて居れば  
□眞々、夕燒宮の下の嶺麓に濃ゆき霧かゝるも

### 左記物件入札公賣ニ付ス希望者ハ左記御含メノ上御申出ヲ乞フ

- 但シ入札ノ金額カ當方ノ見積額ヨリ甚ダシク低額ナル場合ハ落札ヲ拒ムコトアルベシ
- 一、應舉虎繪掛物 一軸 外掛物數十點
- 一、六枚折金堀風 一双
- 一、金 盃 一個
- 一、銀 カップ 三個 外二點
- 一、入札ノ日時 昭和六年八月十六日 午前九時
- 一、入札ノ場所 平町字南町六十九番地 株式會社磐城銀行内
- 一、落札代金支拂方法 委託物引替即時拂込ノコト

磐城銀行破産管財人 辯護士 大嶺 庫 同 増田梅藏

セメント 壁用材料 磐城セメント株式會社  
コールタール 代理店 西村屋藥舖  
ペンキ塗料 平町二丁目電三  
板 ガラス

外科 X光線科 性病科 科 院 入 意 隨 院 入  
平町田町 安齊外科醫院 電話四七五番

### お茶の値下斷行

本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして英斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ  
煎茶四十目袋入 十錢より 五十錢まで  
ほうじ茶四十目袋入 十五錢 第二號十錢



八月十三日より七日間

御中元には三井の品を

御贈答用御仕着に格安品豊富に取揃へ全商品大提供!!

モス着尺	二
本場銘仙	二圓五十錢
明石	五
中形	五十錢ヨリ
白紗	三十八錢ヨリ
天笠(大巾一丈)	四十
ちびみ(時、白、水大巾一丈もの)	五十錢
女夏帯	一圓
アト帯	十錢

御進物に 三井の 商品券

御中元の御用命は!!!

平町 三井吳服店

### 農業倉庫を

#### 平町に設置認可

石城販賣利用組合經營  
認可申請  
愈よ具體的に

石城販賣利用組合では既報の如く平町において農業倉庫業を經營すべく臨時總會で議決しその後種々準備中であつたが書類も完成したので今十三日付を以て縣に對しこれが經營の認可申請をなした

澄宮様が 澄宮殿下  
平御通過 には十二

日間の御豫定にて東北地方御見學のため十四日午前三時二十二分平驛御通過遊ばされ仙臺へ向はせられる

### ビール麥の

#### 收穫が半減

石城郡下のビール麥は十七日會社側に引渡すはづであ

### 熱力を期待(上)

平喜多會主催の大會に就て

### 山崎忠兵衛

來る八月十五日喜多流能樂の宗家御後嗣喜多實氏御一行を迎へ午後六時より平町マルトモホールに於て喜多流

素謡大會 が開催される。蓋し我等素謡ファンに對する天來の福音と思ふ、素謡は「百萬」(シテ高木義

取期に雨天続き萌え出した結果である

### 共同出荷指導

町木炭同業組合にては木炭共同出荷に就いて豫てより指導しつゝあつたが一層此れが徹底を期する爲め縣の佐藤技手に依つて今十三日小川村に於ける出荷の指導を初め十四日は湯本町、十七日は廣野村、折木、木戸十八日長塚及び中村町等を巡廻指導すると

### 失業救濟事業の

#### 矢田川治水認可

工費一萬一千七百圓  
近く工事に着手

石城郡玉川村地内矢田川の古川橋下流第二期治水工事は工費一萬一千七百圓を以て玉川村では災害復舊並に失業救濟工事として縣に對し改修申請中のところ十日認可になつたので村とう局では第一期工事に引續き近

### 野球試合延期

野城、双葉、相馬三中學對抗野球試合は十一日午前

う。全曲劇的變化に富んでゐるが所謂「幽玄」の古典味に乏しい。しかし

平地方に 限り快諾を得たと番組に附記してある主として喜多實と「安宅」のことを記して併せて喜多氏を中心とする感想を述べて見度い、大曲「安宅」は能としてほむろ異り種であら

### 今日話の題

東京のある高等女學校で、來春卒業の上級生百六十名に試みた質問の一つに「將來夫と定める青年はどんな質の人か?」といふに對して、大體を通じて左のやうな面白い答を得ました。一、丈の高い健康體のスポーツに興味を持つ男性的な人。一、酒や煙草も少し位はよいが、餘り眞面目すぎて融通のきかない人は嫌ひ。一、着物を氣にける男は嫌ひです。一、美男子は誘惑が多く墮落し易い、従つて夫と仰ぐ第一條件ではない。一、ブルジョアは嫌ひ、地位も名譽も好まぬ。本人次第です。一、妻や子供のあらゆる質問に答へられる學問素養のある人で音楽好きの人。

### 木炭進出

#### 中央市場に 聲價を高め

十時から双葉中學校々庭において開催の筈であつたが都合により來る十八日に延期となつた

たがその時は勘進帳半ばに力盡きて倒れて了つた、按座しては後半を續けた程の悲痛な熱演であつた。六月の時はさすがに倒れはしなかつたが倒れさうだつたと後で云はれた。

一寸想像 が付きかねる程の熱力が費されるものである。之は喜多實氏に於て始めてこの熱力を見ることとが出来る。藝術のためにたはれて後止む氏の氣概の發露がうかゞはれる。一般

### 植田三曲演奏

#### 東京の町田女史や 平町から出演

植田町青年團主催の三曲演奏會は十七日午後六時から同町菊多座において開催するが東京町田杉勢女史の一行及び平町から上久保富美治師、谷口鹿童氏等が出演し頗る盛會を豫想される料金は青年團の基本金造成に積立てる筈

### 空腹男が 頑張る

#### 又もルンペン

昨夜八時頃一人のルンペンが平署に空腹を訴へて泣き込んで來たが同人は秋田縣北秋田郡大澤村生れ能登谷太吉(四)と稱し最近迄東京深川で土工をして居たが失

### 平町新川端(釜屋新宅向)

内科 醫學博士 難波 睦 電話五〇二一番

### 御中元

バーゲンセール

ハンカチ一打 55錢  
短沓下 最上品 70錢

恰好品	
シャツ	
クレツプ	20錢
リンネツト	27錢
ポイル	1.20錢
タオル	
3本入	18錢
最上敷布	40錢

モリタヤ洋品店

5丁目……電353番

# 愛讀者への奉仕

川崎小鳥著

## 滿州土産談

四六版二百數十頁

近々出版

### 月極讀者に無代進呈

本紙連載の川崎小鳥著「滿州土産談」は前後百回に亘り、滿州を鋭利な觀察眼に依つて、あらゆる方面より、縦横に解剖し、輕妙な筆致は、よく其の實相を捉え來つて餘す處なく、眼前に展開しました。本社には各方面の求望に鑑み、茲に多大な犠牲を拂つて、單行本となし日頃の御後援に酬えん爲め、讀者諸君に洩れなく無代進呈する事となり、目下印刷中であります。今や日支兩國間の交渉往來益々緊密なるに當り、滿州の近情を明らかに知る事は、轉じて我が國運の歸趨を卜すに足るべく、從つて國民必讀の文字は此の好著の全幅に飛躍して居ります。御期待を願ふと同時に本社の微衷を諒せられよ!

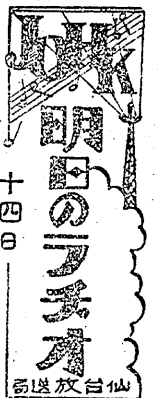
### 平和な風景

#### 十日間夢中で

##### 落とし主を探す

紛失した人の不自由さを  
痛感した豆腐屋さん

僅にバット一個を落したことから物を紛失した人が如何に不自由を感じてゐるかを痛感し十日間夢中で落とし主を探し求めつゝに頼母しい話し……平町胡摩澤豆腐製造業、坂本菊美(三)君は八月一日商なひ先の途中愛宕堰工事



今晩の部  
後六、〇〇(子供の時間) 連続童話劇「昭和太郎君」  
高速度日本一周記(熊本)の巻)OK子供會  
後六、三〇 東西文學の比較「支那小説と馬琴等の小説」(一)池田大伍  
後七、〇〇 全國ニュース  
官廳ニュースを含む  
北新報社ニュース(氣象) 通報告知事項 番組豫告  
後七、三〇 趣味講座「我が郷土の傳説」(岡山の巻)  
後八、三〇 御詠歌和讃(御詠歌)本郷運慶(和讃)の一大決濟日を前にあへいであるものさへある

明日の部  
後九、〇〇 ラヂオドラマ「瀧口入道」村上純之助外  
後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項  
前六、〇〇 ラヂオ体操  
前六、三〇 英語講座「初等科」寺西武夫  
前七、〇〇 「孟蘭盆會法要」導師 東北別輪番 栗津勲線其他  
前八、五〇 運動競技(雨)天順延)第拾七回全國中等學校優勝野球大會狀況  
甲子園より中繼

### 盆を控えて

農家の窮乏

盆の決濟期は來たが極度に疲弊してゐる農村の懷中工合はどうか、まづ中どころ以下の農家では現在手持米のあるのは至つて數へるほど、ましてカッパ(ながら)も肥料代位は拂つておかぬばといふので残り少ない米を賣放つ始末、もつとも多少ながらの米價上向きをねらつた譯でもあらうが、それも僅の七圓廿錢程度、むしろ稲作を従とし養蠶、野菜、果樹を主としてゐる濱通りは、いづれも農産物價のガタ落ちに打撃を食つて極端な疲弊の状態にあり、中には盆を迎へても子供等に浴衣一枚さへ買つてやれぬといふ悲惨な家もあつてこ

### 骨董詐欺

被害廣範圍

萩野氏の迷惑  
既報双葉郡大久村字大久古物商猪狩八郎(三)は曖昧な骨董品を持ち歩き各方面に問題を引き下郡山署に拘留取調中に居るが同人が眞物也と稱して借金六百六十九圓餘の代價に平町

### 江名の自動車業者

此の儘では共倒れ

ガソリン代丈で猛競争 改めて合同組織に

石城郡江名町の各貨物自動車營業者は最近の不況と平町や小名濱等の營業者に喰ひ込まれ自然同業間に猛烈な競争を演じ殆んどガソリン代のみで甘んじて潜行的に出荷の奪ひ合ひを續け共倒れの憂目を見んとして居るので同町營業者の二三はより一協議を重ね近く同

前九、〇〇 氣象通報  
前九、一〇 料理献立  
サ、ギの白胡麻和へ  
茶煎茄子 石竜たか  
用品値段  
前一〇、三〇 夏期講習  
「兒童舞踊」花柳珠實 實演 濱田多美子  
正午 時報  
後〇、〇五 音曲「吹き寄せ」春風やなぎ  
後〇、四〇 全國ニュース  
河北新報社ニュース 氣象通報 告知事項  
後三、四〇 氣象通報  
後四、〇〇 全國ニュース  
河北新報社ニュース  
後六、〇〇(子供の時間) 連続童話劇「昭和太郎君」  
高速度日本一周記「福岡」の巻 福岡子供會  
後六、三〇 東西文學の比較「支那小説と馬琴等の阿波の鳴戸」井上雪輝

### 賃金を拂はぬと

朝鮮人が説諭願

最近迄平町研町八居住鮮人三宅官助方に雇はれて働いて居た鮮人目下山形縣西置

### 本町通りの軒下を

うろつきの廻る青年

除隊後早々妻に逃げられて

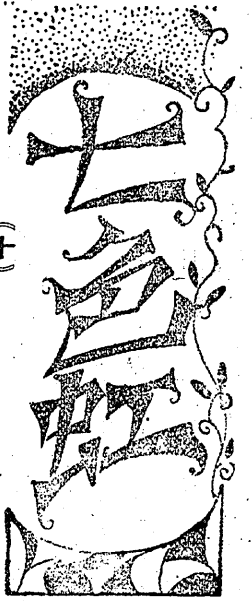
昨夜十一時頃平町三丁目草野某の軒下に一名の青年がうろついて居るのを平署員が怪しと睨み平署に引致取調べると同人は石城郡植田町字東田四二農赤津傳一(三)と稱し騎兵一等卒で除隊後早々女房に逃げられ捜索中であつたと申立てた由  
落した金戻る 平町二丁目遠藤市松君は昨夜十

### ラジオの

無料修繕

仙臺放送局では一般加入者の爲め四十五の兩日平町四丁目マルトモ樓上でラヂオ機械の無料修繕を行ふ

小説



【載轉禁】

渡邊 默禪 作  
布施平八郎 畫

破産 (3)

「えッ！差押へ？」  
木村はどきりとして、怖々  
後に立つて聞いてゐた千代  
子の顔は見る間にさつと變  
つた。

「今奥の方に執達吏が二人  
もやつて来ると、我々債權  
者は代理ばかりでも八人も  
言ふ數ぢや、それが手分を  
して片ッ端からビシッ」と  
押へてゐるのを知らずに歸  
つて来たのか問拔奴」

木村はびく／＼と眉をう  
ずかして奥齒を咬み合せた  
「この自動車は主人の物ぢ  
やらう、三八五と言ふ番號  
はどうから我々が目をつけ  
てゐたシロモノなんぢや、  
どつちにせい、遁れること  
の能きない運命の下に置か  
れてあるんぢやから、今に  
競買になつて了ふだらうよ  
そしたら汝も扶持離れの赤  
穂浪人、月給も安兵衛とな  
る譯ぢやね、アハ……」

こう嘲られても木村は返  
すことばがなかつた、でも  
後に立つた千代子が家に入  
る元氣も失せて、白いエリ  
首をこつちに見せたまッウ  
ツムいてしく／＼と泣いて  
ゐるのを見ると、爛れる様  
な怒がぐつと混上げて来て  
握りつめた拳の先からぶる

「と異様なふるいが起る  
のであつた。  
「然うか、ぢや手前ツたち  
はこの家を荒しに來やがつ  
た貧乏神の眷族なんだな、  
よしッ然うと解つたら俺に  
も覺悟がある」



ッ壊して焼場に送つてやる  
から然う思へッ……」  
「莫迦なことはいへ、貴様  
に叩ッ壊されるやうな帳子  
細工や糊付の体は生憎持合  
せてゐない、壊されるもの  
ならば壊して見ろ」  
「何をッ、貴様！」  
猛然と飛び掛つて胸倉を取  
つた、千代子が驚いて振返  
つた時には榻み合つた二人  
の手の下に早くもびしやり  
といふ肉團の響が起つて居  
た。

「覺悟？何ぢや」  
「外の品なら知らぬこと、  
木村の預つてゐるこの車に  
縁起でもねえ封印を貼られ  
ちやあ、主人に對して申譯  
がねえんだ、いや俺の男が  
立たねえ、引割がして元の  
とほりにするなら文句はね  
えが、然うでなかつたら手  
前ツたちの體をこの車を叩

うに……もし、貴君、放  
してください、お願いです  
から」  
千代子はわく／＼と氣を  
揉んで、引組んだなりにそ  
つちへよろけ、こつちへ押  
合つてゐる二人の周圍をめ  
ぐつた。そのうちに髑髏の  
偉大な肉體は慄悍な木村の  
肉体に組敷かれた頬も碎け

よと強かに打据へられた。  
廣背はその後に廻つて喉を  
締めやうとしたが、股を蹴  
られてひよろ／＼と踏けた  
「木村ッ、お止しといふに  
さ負傷でもすると大變だか  
ら……ヨ！木村ッ」  
千代子はヒデに手をかけ  
て必死とさゝえた。  
この際は玄關の騒ぎより  
も奥の騒ぎの方が大きかつ  
た、突然に踏込んで來た二  
名の執達吏を先頭に七八人  
の壯士といつたやうな者や  
辯護士の書生らしいのがな  
だれ込んで二手に分れ、一  
隊は表の洋館を下から三階  
まで、一手は奥座敷の隅か  
ら隅まで漁り立て、あらゆる  
骨董物や美術品、家庭用  
の道具から電話、雇人の衣  
類までも手當りまかせにび  
た／＼と押へていつた。

暑中御伺

季節料理

井重 0.50  
なな 0.70

平田町(錦水隣り)

魚 榮  
かば焼 電 4 2 4

藤沼醫院

平町紺屋町  
電話五〇七番

婦人用傘特價品提供

ツルヤ 錢十五圓一・圓一・錢十九  
電140

寒い！北海道で出来る靈藥  
胃腸病藥の王座を占むる純漢法藥  
松前公御典醫之秘法 家登  
家傳 藥傳商標  
胃腸病で苦しむ方、心臓、腦病、痔疾の方は是非御  
試し下さい、見本藥は御希望の方に進呈致しますか  
ら御遠慮御申出下さい、本藥は有り觸れた胃腸藥の  
様に一時抑へや習慣性になるものでなく確かに根治  
の目的を達します、効き目が効能書以上でアイフの  
三分の一安價で効はアイフ以上値段が安いものです  
から實際大評判の靈藥です、本藥は責任藥に付き無  
効の時は返金致します(定價は八日分五十錢です)  
平町古鍛冶町(電話四四番)  
靈効散  
地方代理店  
難波醫院  
平町新川町  
【釜屋新宅向】  
電話五〇二番

江戸前料理 會堂

御試食になりましたか錦水の  
御重入辨當 金三十錢  
是非一度御注文願います  
出前迅速 錦水  
新設電話四五四番

貸切は……

セダン揃ひで！  
貸切専門の！  
昭和タクシーへ

電話三四三

耳鼻咽喉科専門 大和田醫院

平町南町  
電一七〇

賞つて重寶 贈つて便利な  
三井の商品切手  
平三電 三二八四番

精幸堂時計店

高橋 幸  
平町搔樋小路  
電話呼六三二番

徳島 藤沼醫院

電話三四三